

かもめだより

2017.10

秋号

発行日 2017年10月1日
 発行者 社会福祉法人百鷗
 理事長 吉田 仁
 三浦郡葉山町上山口1669
 TEL 046-878-8900
<http://www.hakuou.or.jp>

2017・9・17 葉山清寿苑 敬老会



かもめだより 2017 秋号 発行者・社会福祉法人 百鷗 理事長吉田 仁

三浦郡葉山町上山口1669 TEL046-878-8900

かもめグルメ

地元食材の使用を心がけています
 今回は季節に合った食の進むメニュー

葉山キッチン

青菜の柚子香和え



さっぱりと食することができ、おもてなしにも良い一品です。柚子の香りや酸味を効かせることで減塩でも美味しく仕上がります。ほうれん草にはβカロテンや鉄分等が多く含まれ、白菜にはカリウムが豊富です。しめじは他のきのこと同様に食物繊維が多い為、高血圧の予防や日々の健康維持にも効果が期待されます。
【材料・作り方(4人分)】
 ほうれん草150g、白菜150g、しめじ50g、柚子1/2個、薄口醤油15ml
 ①ほうれん草、白菜はそれぞれ茹でて適当な大きさにカットする。
 ②しめじは食べやすい大きさにカットし、酒炒りする。
 ③柚子の皮は薄く削いで干切りに、汁は搾っておく。
 ④材料を薄口醤油と柚子の果汁で和える。
 ⑤器に盛り、柚子の皮を添える。

逗子キッチン

柚子胡椒唐揚げ



ピリッとした唐辛子の辛みと柚子の香りが絶妙な「柚子胡椒」いまや知名度が上がりすっかり定番調味料となりました。今回は柚子胡椒を使った大人の唐揚げです。柚子胡椒に塩味があるので他の調味料を一切使用しません。冷めても美味しく、おつまみや、お弁当にもおすすめです。
【材料・作り方(2人分)】
 鳥もも肉1枚、柚子胡椒小匙2、卵1個(全卵溶く)
 小麦粉適量、揚げ油適量
 ①鳥もも肉は一口大に切り分ける。
 ②①に柚子胡椒をもみつけ、15分ほどなじませる。
 ③②を溶き卵、小麦粉の順に衣をつけて揚げる。

百鷗からのお知らせ

スタッフ募集(正規・パート)

当法人は未経験・ブランクのある方を応援します！
 ★空いている日に週1日からの出勤でOK★慣れたら日数を増やしていくのもOK★ブランクのある方・未経験の方もOK
 ★介護職員実務者研修等資格取得を支援
<募集職種>
 ○ 特養介護スタッフ
 (パ)時給1,000円～1,050円 7:00～19:30(内8h)
 ※ 正規職員も募集(詳細応相談)
 ○ デイ介護スタッフ ご利用者の入浴、食事、レク等支援
 (パ)時給980円～1,030円 8:30～17:00(8h)
 ※ 短時間 9:30～12:30(3h)

○ 調理スタッフ (資格不問・未経験可)
 (パ)時給960円 6:00～20:00(内4h～)
 ※時間応相談
 ○ 介護補助スタッフ
 (パ)自給960円 11:00～15:00(4h)
 ※ ご入所者の見守りや清掃中心。直接介護はありませんので未経験者歓迎。



編集後記



気持ちの良い秋晴れ。葉山清寿苑の近くでは、栗の実がはじけ、田圃に稲穂が頭を垂れていきます。仲秋を切り取って「コマにしたような風景です。この景色を見るのも早四回目。何もわからずに福祉施設の事に携わり、敬老会の一日に、ご利用者の日々の生活を思う今日この頃です。かもめだよりも4年目に入りました。これからも稲穂を見習い、日々謙虚にご利用者の皆様のご利用をお知らせしてまいります。引き続きご愛読をお願い申し上げます。

社会福祉法人百鷗の目標

- ご利用者が日々快適に過ごして頂けるよう、質の高いサービス提供に努めます
- 地元自治会やボランティアとの交流を深め、地域に愛され親しまれる施設を目指します
- お世話をする職員が、常に生きがいを持って働けるような明るく楽しい職場づくりを心掛けます
- 経営の透明性を確保し、将来に亘って安定した施設運営が出来るよう、細心の注意を払います

もくじ

○2017敬老会 …1	○百鷗の取り組み …6
○介護老人福祉施設 ショートステイ紹介…2	○ある日の介護 …6 介護職員の手記
葉山清寿苑 逗子清寿苑	
○デイサービス …3	○水源地ファーム通信 …7
葉山清寿苑 逗子清寿苑	
○グループホーム …4	○かもめグルメ …8
びやくしんの苑 葉山の里	○お知らせ …8
○敬老会 葉山 …5	



編集後記

本誌または施設への
要望・相談は

■ <http://www.hakuou.or.jp>
 ■ e-mail honbu@hakuou.or.jp

■ 葉山清寿苑
 ■ 逗子清寿苑
 ■ びやくしんの苑
 ■ 葉山の里

TEL 046-878-8900
 TEL 046-873-8902
 TEL 046-875-8925
 TEL 046-875-8936

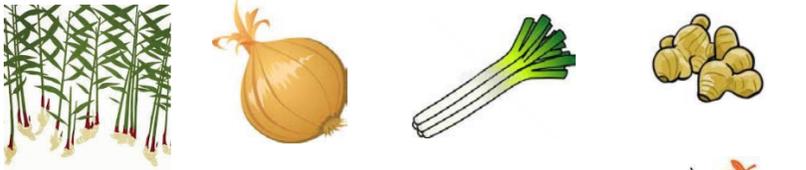
葉山町上山口1669
 逗子市久木8-1290-1
 葉山町長柄62-4
 葉山町長柄253-1

水源地ファーム通信



〇〇長?

生い茂っていた雑草もようやく少なくなりました。この時期の栽培は秋じゃが芋と里芋。今年はさつま芋も楽しみです。“芋ばかり”と言われていますが、粘土質の土は芋類の栽培に向いているようです。長ネギ、玉ネギ、枝豆、生姜といろいろチャレンジしています。さて、次は何を植えましょうか。



毎年恒例となっております、上山口杉山神社祭礼のお神輿が葉山清寿苑に来てくれました。ご入所者の皆様は、担ぎ手の元気な姿や、ユーモラスなひょっとこ踊りとお囃子に拍手され、昔を懐かしんでいるような顔がとても印象的でした。季節感を感じる行事を今後も行い、楽しい思い出をたくさん作っていただきたいと思います。



葉山清寿苑



9月24日に敬老会、賀寿祝賀会を開催させていただきました。例年は、秋祭りとして様々なイベントや屋台などでお楽しみいただいておりますが、今年は感染予防の観点から、ご来賓の皆様はご招待せず、法人内で賀寿祝賀会のみ開催させていただくこととなりました。9名の方が賀寿をお迎えになられ、最高年齢は109歳で逗子市一番のご長寿となっております。これからも、どうぞ皆様お健やかに過ごしてください。ますますのご長寿をお祈りいたします。

逗子清寿苑

敬老会





葉山清寿苑
デイサービス

毎年恒例の夏祭り週間。上山口町内会ボランティアの皆様がご利用者と一緒に盆踊りを踊ってくれます。盆踊りで汗を流した後はたこ焼き、かき氷、駄菓子を食べ若かりし頃を懐かしんでいただいています。通所介護課長も率先してたこ焼きを焼いています。芸達者の課長は何でもやる頼れる責任者です。最終日には、上山口お囃子保存会の子供さん達が来苑し、ひょっとこ踊りを披露してくれました。



芸達者な課長

感染症対策委員会
委員長 田島 由布子

感染症対策委員会では、施設内における感染症を防ぐために日々活動しています。感染症はご利用者の安全・安心を脅かすとても怖いものです。今年は、インフルエンザの流行や、夏場、長期にわたる風邪症状が続いてしまい、ご家族の方にもご心配、ご迷惑をおかけしてしまったこと残念に思っています。毎月の会議で、今後に必要な事を話し合い、皆様が日々安心して生活できるよう援助していければと思っています。今後、職員が感染症に罹患しないよう注意すると共に、苑内で勉強会を行い、予防に努めて参ります。ご家族にご不便をおかけすることがあるかも知れませんが、ご協力、ご理解をお願いいたします。



百鷗のとりくみ紹介

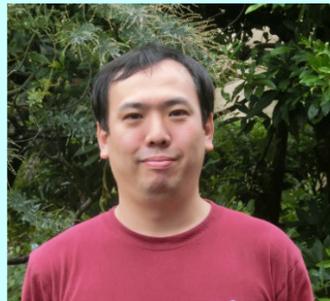
看取り委員会(返子)
委員長 石井 和美

返子清寿苑では平成13年の開設以来「看取り」を行ってきましたがこれは、嘱託医である工藤先生のご協力が非常に大きいと感謝しております。始め、医療職ではない自分に委員長が務まるのか不安でしたが、ご家族が私設の看取りに望むことは、最後まで自然な状態で穏やかな旅立ちを迎えられることだと思います。ケアマネージャーが委員長をすることで介護と看護、さらにご家族の橋渡しができること、施設とご家族が一体となり、人生の締めくりにご本人・ご家族の悔いが残らないようにお手伝いができたらと考えています。



返子清寿苑

秋の訪れと共に、今年も皆様と「敬老の日」を迎えることができました。お昼の祝い膳で乾杯の後は、日替わりの出し物でお楽しみいただきました。懐かしの歌謡曲と南京玉簾、日本の伝統舞踏、男声合唱団、ウクレレ、トーンチャイム、社交ダンス、フラ。職員の劇やギター演奏もあって、賑やかな会となりました。皆様、これからも、お元気で。



早いもので、返子清寿苑に入職し15年が経ちました。介護の仕事を選び最初はとまどい、悩み、苦勞する事も少なくありませんでした。そんな時、ご利用者の声掛けや、笑顔に助けられることが多々ありました。職員(上司、先輩、同期、後輩)に支えられ、ここまで仕事を続けることができています。この恵まれた環境はとても大切なことと感じ、ご利用者から職員へは「元気な声や笑顔」職員からご利用者へは「丁寧な介護、日々のコミュニケーションを大切に」をモットーにお互いが「元気を与え元気をもらう」という関係性が介護の仕事には必要不可欠なことだと感じております。返子清寿苑での生活は「自宅と変わらず心休まる施設」を目標にこれからも頑張ります。
返子清寿苑施設介護事業部 古沢 智裕

葉山清寿苑でケアに携わせて頂いて11年が過ぎ、最近ご入居者の方々の援助をさせて頂く中で変化を感じることがあります。ご自身の意思を言葉で表せず、行動で一生涯懸命に訴えられる方、体型の立派な方等々、戦後の高度成長期の社会で、自分の役割やライフスタイルをしっかり持って生きてこられた“強い意志”を感じます。諸行無常。我々職員も介助やコミュニケーションの方法、更には、介護ロボット等々。変化するご入所者の方々に対応できるよう、これからも学び、技術を身につけていこうと思います。また、11年も勤務していると“初心は？、気づきが鈍くなっていないか？”等、慣れによって変化してはならないことに自問することも度々です。喜びの表情、嬉しさの感情だけではなく“辛い、苦しい、哀しい”という感情に、誰よりも敏感にならなければならないことは援助に関わるものの役割。気づきは、変化することなく常に持ち続けなければならない援助の基本だと思います。変化しなければならぬことと変化してはならないこと。対人援助には“これが答え”ということが無いと言われます。若輩者ですが、ご入居者の方々が安楽に過ごして頂くために、“自分の得意なことは？何ができるのか？”を探しながら個々の職員の強みを生かし、連携しながら業務にあたりたいと思います。
葉山清寿苑施設介護事業部主任 坂本 誠



ある日の介護

介護職員の手記



グループホーム

びやくしんの苑

びやくしんの苑のフロアに手作りの楓、紅葉、コスモスが飾られ、一足早く秋が訪れました。九月十五日の敬老会に向けてご利用者が取り組まれた「秋創り。出来上がる」と「綺麗ね。素敵ね。」と笑顔で異口同音に仰っていらっしゃいました。山々が色づきだしたらドライブを兼ねた紅葉見物を予定しています。“もうすぐお部屋と外の紅葉が一体化するわね”と皆様紅葉見物を心待ちしておられます。夏の暑さから解放され、ホッとした表情で小さな秋を見つけては嬉しそうな皆様です。



葉山の里



暑い夏が終わり、過ごしやすい季節になりました。夏の間は外に出ることが難しく、ようやく外出できる気候になりましたので、さっそく出かけました。今までは、全員もしくは各階ごとに行くことが多かったのですが、大人数での外出は行き先や機会も限られてしまっていたため、今から少人数で行うこととしました。少人数では、華やかさはないものの、機会を増やすことが出来ますし、ご希望もかなうため、皆様にも好評でした。今回は、回転寿司、買い物・洋服、百円ショップ・馬の見学。これからの出来る限り、皆様のご希望にそえるよう色々企画したいと思います。

敬老会

めつきり秋めいた九月十七日。葉山清寿苑にて恒例の敬老会を開催させていただきました。ご来賓の葉山町長、議長にご祝辞をいただき、レセプションでは、上山口お囃子保存会の子供たちがひよつとこ踊りを披露してくださいました。ご家族とご一緒に皆様笑顔がはじけていました。

